

# インターネット上の情報源

2006年度司書教諭講習  
第2回  
2006年 8月11日(金) 2時限目

1

thema

# インターネット上の情報源

2

## contents

1. インターネット上の情報源
2. インターネット上の情報源の利用
3. その他

3

## インターネット上の情報源

1. 情報の種類
2. メディアの種類
3. ファイルの種類
4. 誰が提供しているか

4

## 情報の種類

1. テキスト
2. 数値データ
3. イメージ
4. 音源

5

## テキスト

1. 官公庁文書  
諮問・答申, 公告, 白書, 委員会情報, その他
2. 学術情報  
解説・説明文, 各種情報, その他
3. 企業  
広報, カタログ, 商品情報, 企業案内, 就職案内,  
その他
4. 個人によるさまざまな発信  
時刻表, 旅行案内, その他  
意見, 見解, その他

6

## 数値データ

1. 統計データ
2. 気象データ
3. 測定データ
4. 株価
5. 取引相場市況
6. その他

7

## イメージ

1. 静止画  
写真  
その他
2. 動画  
アニメーション  
映像

8

## 音源

1. 音声
2. 楽音
3. 機械音
4. 電子音
5. 音楽

9

## メディアの種類

1. 書誌・目録
2. 索引・抄録
3. 辞典・辞書
4. 百科事典
5. 専門辞典
6. その他

10

## ファイルの種類

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. テキスト  | 3. イメージ |
| HTML     | gif     |
| TXT      | jpeg    |
| pdf      | mpeg    |
| その他      | その他     |
| 2. 数値データ | 4. 音源   |
| CSV      | wav     |
| EXCEL    | mp3     |
| TXT      | その他     |
| その他      |         |

11

## 誰が提供しているか

1. 官公庁
2. 学術団体
3. 民間団体
4. 企業
5. 個人

12

## インターネット上の情報源の利用

1. 情報源を調べる
2. オンライン情報検索システム
3. Pathfinder
4. リンク

13

## 情報源を調べる

1. サーチエンジン
2. サーチエンジンで検索できる web
3. Invisible web
4. サーチエンジン以外のtool

14

## サーチエンジン

- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 種類<ul style="list-style-type: none"><li>ロボット型</li><li>ディレクトリ型</li><li>メタ型</li></ul></li><li>2. 何を探せるか<ul style="list-style-type: none"><li>HTML</li><li>テキスト</li><li>イメージ</li><li>音源</li></ul></li></ol> | <ol style="list-style-type: none"><li>1. どうやって探すか<ul style="list-style-type: none"><li>ブール代数</li><li>and, or, not, near</li></ul></li></ol> |
|---|---|

15

## サーチエンジンで検索できる web

1. HTML文書
2. HTML文書にリンクしているファイル
3. その他

16

## Invisible Web

1. Invisible Web
  - hidden web, deep web
2. サーチエンジンで探しにくい情報
  - データベース
  - pdf
3. どの位の量か
  - shallow web の500倍程度

17

## オンライン情報検索システム

1. データベース
2. オンライン情報検索システム

18

## データベース

1. 語源
2. 特徴
3. 概念図
4. データモデル

19

## データベースの語源

「データベース」の語源  
= データの基地

情報処理学会編「情報処理ハンドブック, 1997<sub>1</sub>, p879

20

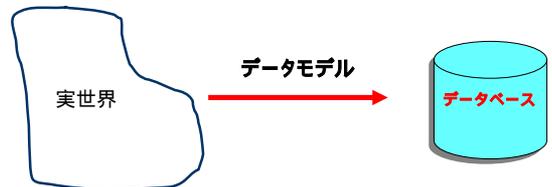
## データベースの特徴

データベースは世の中(=実世界)  
のコンピュータ内の「写し絵」と  
いってよい

情報処理学会編「情報処理ハンドブック, 1997<sub>1</sub>, p879

21

## データベースの概念図



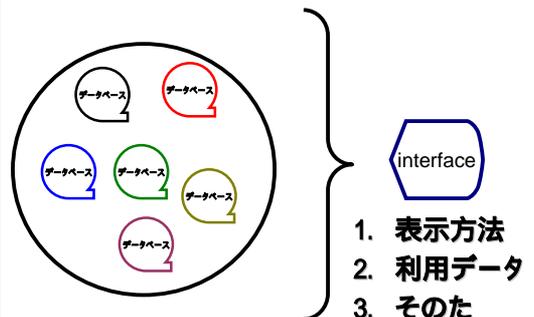
22

## オンライン情報検索システム

1. オンライン情報検索システムとは
2. 情報サービスの歴史
3. サービス内容

23

## オンライン情報検索システムとは



24

## 情報サービスの歴史

1. MEDLINE : 1971年サービス開始
2. DIALOG : 1972年サービス開始
3. 公衆回線の利用

25

## サービス内容

1. 有料
2. 無料  
PubMed

26

## その他

1. Pathfinder
2. リンク集
3. インターネット上の情報の評価
4. Virtual Reference

27

## Pathfinder

1. Pathfinder とは何か
2. なぜ Pathfinder か
3. インターネット上の情報源の特徴
4. Pathfinder の例

28

## pathfinder とは何か

1. Pathfinders see topical guides
2. topical guides = 主題別文献案内  
特定主題に関する文献探索を行うのに利用可能な、さまざまな種類の図書館資源を効率的な探索戦略順に配列した文献案内。Pathfinders と同義語

<sup>1</sup>ALA図書館情報学辞典、丸善、1988. p105

29

## pathfinder と何か

1. 主題文献案内  
ある特定の分野やテーマについて研究や調査を始めようとする学生、研究者、図書館員等を対象として、その分野やテーマの研究法や研究動向、基本文献、主要雑誌、二次資料、文献探索方法や図書館利用法等を解説したレファレンス・ブック  
Subject guides ; guides to the literature

<sup>1</sup>図書館情報学辞典、丸善、1997. p88 30

## なぜ pathfinder か

1. 従来は、紙媒体
2. インターネット・メディアの出現
3. インターネット上の情報源の特徴
4. 権威による情報源への道しるべ

31

## インターネット上の情報源の特徴

1. 内容が常に変更される
2. URLが頻繁に移動する
3. URLが突然消滅する
4. 内容がオーソライズされていない
5. 匿名性

32

## Pathfinder の例

1. **米国**  
John F. Reed Library Fort Lewis College
2. **カナダ**  
Vaughan Memorial Library, Acadia University  
University of Alberta Library  
Simon Fraser University Library  
McGill University Libraries  
Queen's University Libraries

33

## 6.2.1. リンク

1. [時刻表リンク](#)
2. [新聞社リンク](#)
3. [便利ページ](#)
4. [地図関連リンク](#)
5. [リンク集](#)

34

## 学術情報関係リンク

1. 東京大学附属図書館  
[インターネット学術情報インデックス](#)

35

## インターネット上の情報の評価

1. 評価の目的
2. 評価基準
3. チェック・リスト

36

## 評価の目的

1. インターネット上の情報源の質
2. 煽動, 世論誘導など特別の意図を持っているものがある
3. 詐欺などの犯罪を意図しているものがある

37

## 評価基準

1. 正確さ (accuracy)
2. 権威 (authority)
3. 客観性 (objectivity)
4. 鮮度 (currency)
5. 範囲 (coverage)

Evaluating Web Resources : <http://www2.widener.edu/Wolfgram-Memorial-Library/webevaluation/webeval.htm>[2002/06/20 access]

38

## 正確さ

- |                  |                                     |
|------------------|-------------------------------------|
| 1. 信頼性           |                                     |
| 2. 誤字・脱字等のミスがないか | 1. 情報発信の容易さ                         |
| 3. 編集者が居るか       | 2. 多くのweb page は編集者等の第三者による校閲・監修がない |

39

## 権威

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| 1. 資格<br>その主題に対する<br>著作者の資格 | 1. 誰が著者が決めるのが<br>難しいことが多い                 |
| 2. 評判<br>情報発信者の評判           | 2. 著者名があってもその<br>主題に対する関わりが<br>わからないことが多い |
|                             | 3. 責任の所在が不明確な<br>ことが多い                    |

40

## 客観性

1. 提示されている情報は,十分に客観的か
2. 意見の誘導をしていないか
1. web page はしばしば政治的機関紙の役割を担っている
2. 目的をぼかしていることがある

41

## 鮮度

1. 最終更新日
2. web page の更新等に関する日付が記載されているか
1. web page に日付が明記されていないことがある
2. 日付が記載されていても意味が多様  
web page の作成日(upはまだしてない)  
up日  
最終更新日

42

## 範囲

1. トピックは何か  
何についてのweb page か
2. トピックの内容の程度はどのくらいか
  1. web page の情報の範囲は、印刷メディア・その他メディアと異なる場合がある
  2. Web page が扱っている範囲を決定することが難しいことがある

43

## チェックリスト

1. 現状  
標準は特にない
2. 基本的構成  
だいたい評価基準の内容が盛り込まれている
3. 例  
四谷あさみ、愛知淑徳大学図書館

44

## チェックリスト 1~5

1. 作成者/機関の名前が、明確に示されているか？
2. 作成者/機関の連絡先が、明確に示されているか？
3. 作成者/機関が信頼できる機関に所属しているか、信頼できる機関そのものであることが、明確に示されているか？
4. 掲載内容は、研究やデータによる事実に基づいていることが、明確に示されているか？
5. 作成者/機関による、根拠の少ない主張/意見は、ほとんどないか？

45

## チェックリスト

6. 誤字、脱字、スペルミスなど、間違いは、ほとんどないか？
7. ある特定の製品/サービスの購入をすすめる掲載内容は、ほとんどないか？
8. 掲載内容のテーマが、明確に示されているか？  
タイトルが明確か
9. 掲載内容のもとになっている情報源のタイプ(政府発表、統計データ、新聞など)が明確に示されているか？
10. 掲載内容に関連し、役立つ他のサイトへのリンクは十分か？

46

## チェックリスト

11. FAQにおける回答内容が十分か？  
作成者/機関が、しっかり、詳しく答えているか
12. 最終更新日が、明確に示されているか？
13. 掲載内容の更新頻度が、明確に示されているか？
14. 掲載内容の更新箇所が、明確に示されているか？
15. サイトの目的が、明確に示されているか？  
サイトを作成した理由や公開した理由

47

## チェックリスト

16. 利用対象者が、明確に示されているか？
17. サイト内を移動しやすくする工夫(サイトマップ、サイト内検索エンジンなど)が使いやすい場所に置かれているか？
18. サイトの利用方法を説明するヘルプ情報が十分か？
19. 表示速度を落としそうな、画像/動画の掲載がないか？
20. (サイトの利用に、特定のブラウザ以外のソフトが必要な場合のみ)特定のブラウザや必要なソフトに関する説明が十分か？

48

## Virtual Reference

1. Virtual Reference とは何か
2. Virtual Reference の構成
3. 運営方法
4. 実例

49

## Virtual Reference とは何か

1. web 上でのレファレンス・サービス  
質問に対する回答  
レファレンス技術のサポート

50

## Virtual Reference の構成

1. 質問・回答システム
2. データベース  
事例データベース  
レファレンス・ツール解題データベース  
情報源データベース
3. Pathfinder
4. FAQ
5. ツール群  
BBS  
リンク集  
サーチエンジン  
アーカイブ

51

## 運営方法

- |         |         |            |
|---------|---------|------------|
| 1. 運営主体 | 1. 運営方法 | 1. 運営組織    |
| 個人      | 自己解決型   | 会議         |
| 機関      | BBS型    | 出版         |
| 団体      | ネットワーク  | consortium |
| その他     | 型       |            |
- ↑
- "Virtual Reference Desk" の例

52

## 実例

1. レファレンス事例データベース  
岐阜県図書館レファレンス事例データベース(実験版)  
[<http://www.library.pref.gifu.jp/sanko/sanko.htm>]  
レファレンス事例DBシステム(九州地区大学図書館協議会)[<http://web.lib.kumamoto-u.ac.jp/ref/>]  
レファレンス事例紹介(東京都立図書館)  
[<http://www.library.metro.tokyo.jp/16/16500.htm>]  
]
2. 米国の例  
Virtual Reference Desk[<http://www.vrd.org/>]

53